



# はくざんコミュニティ・スクールだより



令和4年10月31日発行 第5号



すくすく健康部会

## お米作り大作戦！（稲刈り）




すくすく健康部会では、実体験を通して子どもたちが食と農業への関心を高めることができるよう、毎年、サポーターとともに米作りを行っています。6月には、2年生が田植えを体験しました。その後、リレー方式で担当学年が稲の成長日記をつけ、掲示板で報告したり昼の放送で発表したりしました。

10月11日には3年生と5年生が稲刈りを体験しました。サポーターの皆さんが、稲の少し上をもって鎌を一気に引くことや、ケガをしないように足を広げて刈るということを教えてくれました。3年生は、初めての体験に緊張しながらも上手に刈っていきました。5年生は、2回目なので、手際よく速く刈ることができました。また、落ち穂1本の大切さも教わり、最後はみんなで散らばった落ち穂を拾い集めました。今年は「にじのきらめき」という初めての銘柄です。


そして、11月15日は、おにぎり給食の日です。収穫したお米を全校児童が持ち帰り、家庭でおにぎりを作ります。収穫したお米がどんなおにぎりに変身するか楽しみです。田起こしから収穫まで、多くのサポーターさんが関わってくださったことに心から感謝いたします。




私は、10月11日に稲刈りをしました。稲刈りではかまを使っていたのですが、きれいに刈れたので、スッパリとした気分になりました。上の音階が黄色くて、下の音階は緑色でした。稲刈りは、久しぶりにしたので、はじめはやり方が分からなかったけれど、教えてくれる人のお手本を見て、やり方が分かるようになりました。私たち3年生が初めて稲刈りをしたので、早く食べたいと思いました。




10月11日曜日に稲刈りをしました。6月に植えたお米は、せんが緑色だったけど10月に入って稲になると、色が黄色でくさくさが黄緑や緑になっていました。稲を刈る時には、サポーターさんに教えてもらって、稲の少し上の方を握って、お米を刈り取るの味は、この稲刈りが初めてだったので、その次に、お米を刈るの味を、ぜひ食べてみたいと思います。稲刈りをするの味は、ぜひ食べてみたいと思います。



楽しかった！稲刈り  
 ほんまに稲刈りをして、思ったことがあり、稲刈りは、農家の人の努力です。  
 ほんまに久しぶりの稲刈り、使った道具は、お米を刈るの味は、この稲刈りが初めてだったので、その次に、お米を刈るの味を、ぜひ食べてみたいと思います。稲刈りをするの味は、ぜひ食べてみたいと思います。



今日いねかりをしました。かまは思っていたより、かまが重かったです。かまが重くて、さくさくと音がして、いねをさると、さくさくしていました。さいしは、こわくて、ゆくりして、いねを少しは、お米にすれば、いいよと教えてもらって、やりやすく、ポンポンかれました。よいいけんかできました。







# 校区ふれあい奉仕活動



白山小学校は、3年ぶりに校区ふれあい奉仕活動を行いました。例年ならば、校区ふれあい遠足として行っていたのですが、コロナ禍のため規模を縮小し、清掃を中心とした奉仕活動を行いました。校区内のお寺や神社、各施設を訪問し、それぞれの場所のお話を聞き、その後清掃をしました。子どもたちは、老人会や、民生委員、保護者、地域の方々などたくさんのサポーターさんとふれあいながら一生懸命にがんばりました。いろいろな方との交流も深まり、地域のことを知る良い経験となりました。サポーターの皆様方には、天候が変わりやすい中、本当にありがとうございました。



白山幼稚園



願勝寺



四条鰐河神社



白山文化センター



専修寺



下高岡保育所



井戸和爾賀波神社



井戸農村公園・公民館

